

令和3年第6回加須市教育委員会定例会会議録

|             |  |  |
|-------------|--|--|
| 招集の日時       | 令和3年6月25日  | 午後1時30分  |
| 招集の場所       | 全員協議会室   |  |
| 開会の日時       | 令和3年6月25日  | 午後1時30分  |
| 閉会の日時       | 令和3年6月25日  | 午後3時25分  |
| 出席者の氏名      | 渡邊義昭教育長、福田孝夫教育長職務代理者、小林義之委員、遠藤康江委員、猪股富美子委員、秋山哲也委員  |  |
| 欠席者の氏名      |  |  |
| 会議に出席した者の氏名 | 江原千裕生涯学習部長、中里 孝学校教育部長、小泉雅広こども局長兼福祉事務所長兼学校教育部理事、石井幸子生涯学習部副部長兼教育総務課長、石川達雄生涯学習部参事兼スポーツ振興課長、平渡勢津郎文化・学習センター所長、大原真理子図書館課長、刑部香織学校教育課長、高貫 貢学校給食課長、塩崎昇一こども局副局長兼子育て支援課長兼学校教育部参事、野本朋子こども局参事兼こども保育課長兼学校教育部参事、佐藤政治生涯学習課主幹、岡野信人学校教育課主幹兼指導主事、武井由加里教育総務課主幹 |  |
| 会期日程        | 第1<br>第2<br>第3<br>第4<br>第5<br>第6<br>第7<br>第8<br>第9<br>第10  | 会議時間の決定<br>会議録署名委員の指名<br>前回会議録の承認<br>報告第4号 臨時代理の報告について（加須市教育委員会事務局職員の分限処分について）<br>第24号議案 加須市生涯学習推進会議委員の委嘱について<br>第25号議案 加須市立公民館運営審議会委員の委嘱について<br>第26号議案 加須市スポーツ推進審議会委員の任命について<br>第27号議案 加須市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱又は任命について<br>第28号議案 加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の種類及び程度の判断について<br>その他 |
| 発言者         | 会議の概要  |  |
| 渡邊教育長       | <p>ただいまから、令和3年第6回加須市教育委員会定例会を開会します。<br/>会議時間の短縮のため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。</p> <p>本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。</p> <p>本日は、傍聴希望者はございません。</p>   |  |

|          |   |
|----------|---|
| 渡邊教育長    | <p>【日程第1 会議時間の決定】</p> <p>日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了するまでとすることによろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。</p>  |
| 渡邊教育長    | <p>【日程第2 会議録署名委員の指名】</p> <p>日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は秋山委員にお願いいたします。</p>   |
| 秋山委員     | はい。   |
| 渡邊教育長    | <p>【日程第3 前回会議録の承認】</p> <p>日程第3 前回会議録の承認についてですが、令和3年第5回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。</p> <p>前回会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。</p>  |
| 刑部学校教育課長 | <p>前回、秋山委員さんからご質問のありました子どもの負傷事故について、詳細を確認しましたので、ご報告いたします。</p> <p>本件につきましては、校庭と道路の境に設置している防球ネットの柱にぶつかったということでございます。学校の方でも、校庭の端の方は使用しないように指導をしていますが、今回は、追いかけてこをしていて、本人が足を滑らせたところに防球ネットの柱があり、ぶつかってしまったということです。</p>   |
| 渡邊教育長    | <p>他にございますか。</p> <p>それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、前回会議録については承認ということによろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、承認とします。</p>   |
| 渡邊教育長    | <p>日程第4 報告第4号「臨時代理の報告について(加須市教育委員会事務局職員の分限処分について)」から日程第9 第28号議案「加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の種類及び程度の判断について」までは、個人情報を含む案件及び人事案件であることから、加須市情報公開条例第7条第1項第2号及び第4号の非公開情報にあたります。</p> <p>よって、日程第4から 日程第9までは、加須市教育委員会会議規則第3条第5項に基づき、会議を非公開とすることによろしいですか。</p> <p>(よろしい との声あり))</p> |
| 渡邊教育長    | それでは、これより会議を非公開といたします。  |

【日程第4 報告第4号「臨時代理の報告について（加須市教育委員会事務局職員の分限処分について）」】

【日程第5 第24号議案「加須市生涯学習推進会議委員の委嘱について」】

（全員賛成により原案可決）

【日程第6 第25号議案「加須市立公民館運営審議会委員の委嘱について」】

（全員賛成により原案可決）

【日程第7 第26号議案「加須市スポーツ推進審議会委員の任命について」】

（全員賛成により原案可決）

【日程第8 第27号議案「加須市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱又は任命について」】

（全員賛成により原案可決）

【日程第9 第28号議案「加須市立小・中学校に在籍する児童・生徒の障害の種類及び程度の判断について」】

（全員賛成により原案可決）

渡邊教育長

これより会議の非公開を解きます。

【日程第10 その他】

渡邊教育長

日程第10 「その他」でございます。諸般の報告をいたします。江原生涯学習部長より、順次報告をいたします。

江原生涯学習部長

- ・ 東京2020オリンピック聖火リレーについて
- ・ コロンビア共和国選手団の事前キャンプについて

中里学校教育部長

- ・ まん延防止等重点措置の期間再延長に伴う加須市立小・中学校の対応について（資料あり）
- ・ 令和3年度北埼玉地区夏季総合体育大会の結果（資料あり）

小泉こども局長

- ・ 子宮頸がんにかかる予防接種ワクチンについて（資料あり）
- ・ 加須市立幼稚園の未就園児集会の実施状況について（資料あり）

渡邊教育長

ほかに補足説明が必要な資料はありますか。

渡邊教育長

それでは、委員さんのほうから、何かございますか。

福田教育長職務代  
理者

先日、埼玉県の県南の特別支援学校のニュースを見たのですが、特別支援学校に通う児童生徒が、10年前の1.5倍と、大変増えているということでした。図書室を教室にして使わざるを得ないような学校もあるということでした。

加須市の子供たちが通う特別支援学校の状況はどうか教えていただければと思います。資料に令和3年3月卒業生の進路がありますが、特別支援学校に就学した生徒は14人いると。特別支援学級に在籍している生徒数から考えると若干少ないかなと感じます。その辺りの状況を伺いたいと思います。

中里学校教育部長

中学校から特別支援学校への進学ということになりますと、知的の特別支援学級に在籍していた生徒が特別支援学校へ進学するという場合が多いです。ただ、知的の特別支援学級に在籍していた生徒すべてが、特別支援学校に進学ということではなく、定時制の高等学校や全日制の高等学校を選んで進学している生徒もいますので、資料の14名という数字は、中学校3年生で特別支援学級に在籍していた生徒数よりも若干少ない数字ではないかなと思います。

また、自閉・情緒の特別支援学級に在籍していた生徒は、知的には大きな問題はありませんので、特別支援学校に行くというのは難しい状況になります。羽生ふじ高等学校を選ぶ生徒もおりますが、多くの場合は一般の高等学校へ進学している状況が見られます。

渡邊教育長

特別支援学校の方も、大きく変わってきております。県内でいくつか、一般の高等学校に分校として特別支援学校としてのクラスを設けるところが出てきました。一番近くですと、白岡に設置されました。本当に人数が増えてきているということです。そのため、希望をしても入れないというようなこともあります。

特別支援学校の教育は大きく変化しているというようなことをご理解いただければと思います。

秋山委員

先ほど福田委員さんから10年前の1.5倍というお話がありましたが、その要因は主に何が考えられるのでしょうか。判断基準が変わったのでしょうか。

中里学校教育部長

判断基準は大きくは変わっておりません。一つには、保護者の理解が進んでいるということもあるかもしれません。これまでは中学校でも通常学級に在籍し、高等学校進学にあたっては通常の高等学校を選ぶという考えが多かったように思いますが、こうした障害に関しての知識が保護者に理解されていく中での広がりということはあるかなと思います。

福田教育長職務代  
理者

私が現役当時は特殊学級と言っていましたが、その特殊学級は、ほとんどの学校に設置されていませんでした。以前もこの場でお話したことがありますが、旧加須市では、小学校に2校、中学校に2校だけでした。ですから、子供たちは、特支がある小学校、中学校に行って授業を受けていたということです。

それから考えますと、現在は、中学校は北中以外に、小学校は全校に特別支援学級があるということですから、子供たちは同じ学校で生活ができるということです。教科によっては自分のクラスで授業を受けて、教科によっては支援学級で授業を受けるということが出来る。そういう意味で、保護者の理解が浸透してきているかなという感じがします。

渡邊教育長

社会全体として、特別支援教育ということについての理解が深まってきたとい

うことは事実だろうと思います。  
他にございますか。

猪股委員

私も進路状況のデータを興味深く見させていただきました。その中で、定時制と通信制の数がすごいなど。悪い意味ではなくて、進路に多様性が出てきているということで、素晴らしいことだと思っています。

実際に高校の先生と話をしますと、特別支援学校に入れなくて、普通の公立高校に来ている子も少なからずいて、そうした学校が困難校になりつつあると。発達上の課題を抱える子供たちが増えてきて、ソーシャルワーカーが入らないとならないような状況、高等学校の教育がなかなかできないというような高校も複数出てきているというお話を聞いてびっくりしました。

この間、学校訪問で、授業時間中にクラスを離れているお子さんがいて、先生も見守っているようなシーンに出くわしました。その子は普通学級の子供ということで、特別支援学級に在籍する子以外にも、いろいろな発達上の課題を抱えている子も複数いるというお話でした。

進路指導のときに偏差値で単純に志望校を提案するのではなく、ここにあるような多様な選択肢、可能性があるということで、個々の発達上の課題に寄り添った進路指導にも特に力を入れて、注意深く取り組んでいってほしいと希望します。

渡邊教育長

ほかに質問等ございますか。

遠藤委員

幼稚園の未就園児集会について、5組の親子が参加とありますが、毎年何組ぐらいの親子の方がいらっしゃるのでしょうか。

小泉こども局長

コロナ禍のため、通常よりも少ない人数での実施となっております。通常はもっと多くの親子が参加しています。

猪股委員

図書館の「読書活動支援に向けた主な取り組み」について、ビブリオバトルやブックトーク、ブックスタートと、生涯にわたって本と触れ合う楽しみや可能性を追求した様々なプログラムがあり、素晴らしいなと思いますが、例えば、こうした取組の評価や効果測定、参加した人達のその後や、こういう素晴らしい展開があった、こういう効果が出ているというようなことについて、何らかの調査はしていますか。

それから、学習室ピアと図書館との連携も、とても素晴らしい活動だと思いますが、この学習室ピアに通っている子供たちが図書館の活動に関わることで、特にどのような効果を目指した取組なのか、実施の目的や意義について、教えていただきたいと思っています。

3点目として、GIGAスクールが本格的に稼働して、学校内でも順調にデジタル化が進んでいると思いますが、図書館という場所は、いわゆるICTの本拠地みたいな役割を担っているところです。他の自治体でもいろいろなケースがありますが、加須市では、学校図書館以外の生涯学習施設として、図書館のデジタル化について、GIGAスクールの分野でどのような展開を目指しているのか教えていただければと思います。

大原図書館課長

読書活動支援に向けた主な取組についてですが、新規事業としまして、現在、小学生向けブックリストを作成し、各学校に配っていただいているところでございます。このブックリストにつきましては、既に赤ちゃん向けと4歳から6歳向けの2種類を作成し、配布しております。こちらには、図書館でお勧めしている本を54冊ずつ挙げておまして、これらの本の貸出数を調査しましたところ、実際に紹介した本の貸出数が増えたという実績がございます。小学生のブックリストにつきましても、今後、紹介した本の貸出数が増えていくか、検証していきたいと考えております。

また、ビブリオバトルにつきましては、今年度、北川辺中学校から、ビブリオバトルについてレクチャーしてほしいという依頼がございまして、来月、司書の資格を持つ職員が学校を訪問して講義等をさせていただくこととなっております。訪問の結果等、学校の方でどういった取組をして、どのような効果があったかということも、今後見ていきたいと考えております。

それから、学習室ピアとの連携についてですが、ピアが市民プラザの5階に、図書館が1階にございますので、連携がしやすいということがございます。図書館の仕事を説明し、図書館を身近に感じていただくことと、実際にボランティア活動を通して奉仕の心を育成するという目的がございまして。今回、中学生5名が参加し、実際に本を書架に戻す作業をしていただきました。

最後に、GIGAスクールと図書館のデジタル化についてですが、現在、加須市立図書館については、電子図書館は取り入れておりません。県内では63市町のうち15市町で電子図書館を取り入れている状況でございます。そうした動向や利用者のニーズを把握していきながらということになるかと思っております。本が好きで、図書館に来て、本を見て選ぶところからが楽しみだという利用者さんの声もございまして。また、加須市の図書館については、比較的年齢の高い方の利用が多いかなと感じております。そうしたことも影響しているかもしれませんが、2、3年前に実施した利用者アンケートでは、図書館のデジタル化についての設問も設けましたが、そうした要望は少なかったという結果がございまして。

デジタル化につきましては、今後、研究していく必要があると感じております。

遠藤委員

ブックスタートについて、私はブックスタートのボランティアを大利根地域でやっています。感じていることを少しお話したいと思います。9ヶ月から10ヶ月のお子さんの健診のときに、子供たちに絵本を見せながら、1冊プレゼントしています。大利根地域では新興住宅が多いので、来られるお母さんたちも若いのですが、半数くらいは図書館がどこにあるか知らないんですね。図書館はここですから来てくださいというカードを作っていたり、読み聞かせをすると9ヶ月の子どもの表情がすごく変わって、お母さんたちから子供がこんなに輝くとは思わなかったという意見もたくさんいただいたりして、すごくいい取組だなと心から思っています。

何年か同じ本が続いていて、兄弟で同じ本になってしまうようなこともありますので、絵本の更新をちょっと早めにするといいかなと思います。去年、今年とコロナ禍のため、職員の方が少ない人数でやっていますが、コロナが落ち着いたら、ボランティアとしてもとても楽しい時間ですので、続けていただきたいと思います。

大原図書館課長

今、コロナ禍で読み聞かせができない状況ですので、絵本を選んでいただいてプレゼントするというだけの事業になっておりますが、コロナが落ち着きました

ら、またボランティアの皆様と協働をさせていただいて、読み聞かせができるようになればと考えております。

渡邊教育長

他にございますか。

ここで、私から、ご報告がございます。

平成25年7月8日から教育委員をお願いしておりました、小林義之委員さんが、来月、7月7日で2期8年の任期満了を迎えられます。

小林委員さんには、任期満了までご協力をいただきますが、本日が最後の定例会でございますので、ご挨拶を頂戴したいと存じます。

小林委員

失礼します。

8年間を通して、皆さんのおかげで学校教育や生涯学習など、教育全般について理解することができました。感謝申し上げます。

合併前には北川辺の教育委員をやらせていただき、併せて約12年になりますが、とてももったいない時間を過ごさせていただきました。身内には先生などおりましたが、私自身は教育に縁のないところにおりました。声をかけていただき、恵まれているなど感じております。

皆さんのこれからのご活躍を祈念しております。有意義な時間をいただき、ありがとうございました。

渡邊教育長

ありがとうございました。

小林委員さんにおかれましては、定例会をはじめ、学校訪問や総合教育会議など、様々な機会を通して貴重なご意見をいただきました。

また、平成27年から令和元年までは、教育長職務代理者としてもご尽力いただきました。改めてお礼を申し上げます。

今後とも、加須市の教育行政の推進にご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。ありがとうございました。

以上で、令和3年第6回定例会の議事日程は、終了となります。

次回、令和3年第7回定例会は7月19日（月）午後1時30分に開会します。これもちまして、令和3年第6回加須市教育委員会定例会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和3年7月19日

教育長 渡邊 義昭

委員 秋山 哲也

書記 武井 由加里